

手術前投与中止目安（抗血小板薬・抗凝固薬 等）

2024 年 7 月作成・2025 年 4 月改訂

先発品名/代表的医薬品名		一般名	手術前休薬 * 手術前日分を 休薬で「1 日」	術後再開	区域麻酔前 投与中止	区域麻酔 抜去後 再開
抗血小板薬	バイアスピリン/ アスファネート/バファリン/ バファリン 81/ニトギス	アスピリン	7 日前	24-72 時間： 止血確認後	7 日前	抜去後
	キャピリン/バスサミン/ ファモター	アスピリン+ボノフラザン	7 日前	* 硬膜外持続ブ ロック中は再開 しないこと	7 日前	抜去後
	パナルジン	チクロピジン	10-14 日前		10 日前	抜去後
	プレタール	シロスタゾール	2 日前		2 日前	抜去後
	ペルサンチン	ジピリダモール	2-3 日前		2 日前	抜去後
	ブラビックス	クロピドグレル	14 日前		7 日前	抜去後
	コンブラビン/ロレアス	クロピドグレル+アスピリン	14 日前		14 日前	抜去後
	エフィエント	プラスグレル	14 日前		10 日前	抜去後
	ブリリント	チカグレロル	5 日前		10 日前	抜去後
冠動脈拡張・末梢循環機能改善薬	アンブラーグ	サルボグレラート	1 日前	24-72 時間： 止血確認後	1 日前	抜去後
	エパデール/DHA/ ソルミラン酸	イコサペント酸エチル	7-10 日前	* 硬膜外持続ブ ロック中は再開 しないこと	10 日前	抜去後
	ロトリガ	オメガ-3 脂肪酸エチル	7-10 日前		10 日前	抜去後
	オパルモン/プロレナール	リマプロストアルファデクス	1 日前		1 日前	抜去後
	ドルナー/プロサイリン	ベラプロスト	1 日前		1 日前	抜去後
	ケアロード LA/ベラサス	ベラプロスト	3 日前		3 日前	抜去後
	コメリアーンコーワ	ジラゼブ	3 日前		3 日前	抜去後
	セロクラール	イフェンプロジル	2 日前		2 日前	抜去後
	バスタレル F	トリメタジジン	2 日前		2 日前	抜去後
	ロコルナール	トラピジル	1 日前		2 日前	抜去後
改善薬 脳循環	サアミオン	ニセルゴリン	3 日前	止血確認後 * 硬膜外持続ブ ロック中は再開 しないこと	3 日前	抜去後
	ケタス/ピナトス	イブジラスト	3 日前		3 日前	抜去後
抗凝固薬	ワーファリン	ワルファリン	5-7 日前	6-24 時間： 止血確認後	5 日前	抜去後
	プラザキサ	ダビガトラン (腎機能で休薬期間が 変化する：緊急手術において 止血困難時はイダルシズマブ による中和を考慮)	Ccr(ml/min) ≥60：高出血リスク 手術は 2-4 日前、 通常は 24 時間前 <60：高出血リスク 手術は 4 日前、 通常は 2 日前	* 硬膜外持続ブ ロック中は再開 しないこと	Ccr(ml/min) ≥60：4 日前 <60：5 日前	6 時間後
	イグザレルト	リバーロキサバン	2 日前		2 日前	6 時間後
	エリク्यूス	アピキサバン	3 日前		3 日前	6 時間後
	リクシアナ	エドキサバン	2 日前		2 日前	6 時間後

	ヘパリン	ヘパリン	プロタミンで中和	止血確認後 * 硬膜外持続ブロック中は再開しないこと	静注：4 時間前、皮下注：10 時間前	静注・皮下注：2 時間後
	フラグミン	ダルテパリン	プロタミンで中和		12 時間前	2 時間後
	クレキサン	エノキサパリン	プロタミンで中和		12 時間前	2 時間後
	アリクストラ	フォンダバリヌクス	4 日前		4 日前	6 時間後
	カブリビ	カブラシズマブ	7 日前		7 日前休薬：血小板数が正常の場合のみ区域麻酔考慮	
	NSAIDs	NSAIDs	-	-	-	2 時間後
	サプリメント (右は成分例)	イチョウ葉エキス、セントジョーンズワート（セイヨウオトギリソウ）、EPA/DHA、レスベラトロール、ガーリック、朝鮮人参、ジンジャー、カバ、エフェドラ、フィバーフュー、バレリアン、エキナケア、ノコギリヤシ、アロエ	明確なガイドラインはないが止血能に影響し得る：早めの中止が望ましい	原則は退院後	10 日前	抜去後

<術前血液・凝固系検査>

検査項目	区域麻酔禁止基準
血小板数	10 万個/μL 以下 または 70 万個/μL 以上
PT-INR	1.5 以上
APTT	50 秒以上 または 施設基準の 1.5 倍以上

参考文献

- 「循環器疾患における抗凝固・抗血小板療法に関するガイドライン（2009 年改訂版）」日本循環器学会（2015/10 更新版）
- 「2024 年 JCS/JHRS ガイドラインフォーカスアップデート版 不整脈治療」日本循環器学会、日本不整脈心電学会、日本心血管インターベンション治療学会、日本心不全学会、日本脳卒中学会
- 「脳卒中ガイドライン 2021 [改訂 2023]」 日本脳卒中学会 脳卒中ガイドライン委員会
- 抗血栓療法中の区域麻酔・神経ブロックガイドライン 日本ペインクリニック学会、日本麻酔科学会、日本区域麻酔学会
- 肺血栓塞栓症/深部静脈血栓症（静脈血栓塞栓症）予防ガイドライン 日本血栓止血学会、日本産婦人科学会、日本産婦人科・新生児血液学会、日本集中治療医学会、日本静脈学会、日本心臓病学会、日本整形外科学会、日本泌尿器科学会、日本麻酔科学会、肺塞栓症研究会
- 今浦 将治 「術後回復を促進させる術前環境の適正化 術前の休薬・継続による術前環境の適正化」 外科と代謝・栄養 55 巻 5 号 2021 年 10 月
- 栗山 陽子 「手術患者における健康食品の術前摂取状況と周術期の問題の検討」 日臨麻会誌 Vol. 28 No.1/Jan. 2008
- 各種添付文書およびインタビューフォーム

手術前投与中止目安（性ホルモン剤 糖尿病薬 等）

2024 年 7 月作成

先発品名/代表的医薬品名		一般名	手術前休薬	
			* 手術前日分を 休薬で「1 日」	術後再開
マチ薬 抗リウ	リマチル	ブシラミン	-	術直後は禁忌
	メタルカブラーゼ	ベニシラミン		
黄体・卵胞混合ホルモン	ファボワール/マーベロン	デソゲストレル+エチニルエストラジオール	4 週間前以降は 禁忌	術後 2 週間 以内は禁忌
	シンフェーズ/ルナベル/フリウェル	ノルエチステロン+エチニルエストラジオール		
	アンジュ/トリキュラー/ ジェミーナ/ラベルフィーユ	レボノルゲストレル+エチニルエストラジオール		
	ヤーズフレックス	ドロスピレノン+エチニルエストラジオール		
	メノエイドコンビパッチ	エストラジオール+ノルエチステロン	4 週間前以降は 慎重投与	-
性ホルモン製剤	ホーリン	エストリオール	4 週間前以降は 慎重投与	-
	ジュリナ/ディピゲル/ル・エストロジェル /エストラーナテープ（外用）	エストラジオール		
	プレマリン	結合型エストロゲン		
	ヒスロン H（抗がん剤）	メドロキシプロゲステロン	4 週間前以降は 慎重投与	術後 1 週間 以内は禁忌
骨粗鬆症治療薬	エビスタ	ラロキシフェン	72 時間前	完全歩行開始ま では禁忌
	ビビアント	パゼドキシフェン		
	ウェールナラ	エストラジオール+レボノルゲストレル	4 週間前以降は 慎重投与	-
ビグアナイド系糖尿病治療薬	メトグルコ/グリコラン	メトホルミン	2 日前（以降は 禁忌）	食事再開後： 手術前後や経口 摂取困難時は禁 忌（乳酸アシド ーシスリスク）
	エクメット	ビルダグリブチン+メトホルミン		
	メタクト	ピオグリダゾン+メトホルミン		
	メトアナ	アナグリブチン+メトホルミン		
	イニシンク	アログリブチン+メトホルミン		
	ツイミーグ	イメグリミン		
	ジベトス	ブホルミン		
分泌促進薬 インスリン	グルファスト	ミチグリニド	手術当日は禁忌	食事再開後： 術後は禁忌 （低血糖）
	グルバス	ミチグリニド+ボグリボース		
	シュアポスト	レパグリニド		
	スターシス/ファスティック	ナテグリニド		
SGLT 薬	アマリール	グリメピリド	手術当日は禁忌	
	オイグルコン	グリベンクラミド		
	グリミクロン	グリクラジド		
ダーゼ阻害薬 αグルコシ	アカルボース	アカルボース	手術当日は禁忌	
	セイブル	ミグリトール		
	バイスン/グルバス	ボグリボース		
	アクトス	ピオグリダゾン（インスリン抵抗改善薬）	手術当日は禁忌	

選択的 DPP-4 阻害薬	エクア	ビルダグリブチン	手術当日は禁忌 * 継続可とする 文献はあるが 添付文書上禁忌		
	ジャヌビア/グラクティブ	シタグリブチンリン			
	テネリア	テネリグリブチン			
	トラゼンタ	リナグリブチン			
	ネシーナ	アログリブチン			
	リオベル	ピオグリダゾン+アログリブチン			
	オングリザ	サキサグリブチン			
	スイニー	アナグリブチン			
	ザファテック（週 1 回製剤）	トレラグリブチン	手術当日は禁忌 （待機手術は 1 週間前）		
	マリゼブ（週 1 回製剤）	オマリグリブチン			
GLP-1 作動薬	リベルサス	セマグルチド	手術当日は禁忌		
	パイエッタ	エキセナチド			
	ビクトーザ	リラグルチド			
	リクスマリア	リキシセナチド			
	ソリクア	リキシセナチド+インスリングラルギン			
	トルリシティ	デュラグルチド（週 1 回製剤）	1 週間前以降は 禁忌		食事再開後： 術後は原則禁忌 （低血糖）
	オゼンピック/ウゴービ	セマグルチド（週 1 回製剤）			
	マンジャロ（週 1 回）	チルゼパチド			
（処方されている病名を確認する！） SGLT2 阻害薬	カナグル	カナグリフロジン	★「糖尿病」： 72 時間前 （術前絶食時） ★「慢性心不全 または慢性腎臓 病」：手術当日 （術前絶食時）	食事再開後： 絶食中の投与は 血糖値が正常で もアシドーシス のリスクあり	
	ジャディアンス	エンバグリフロジン			
	フォシーガ	ダバグリフロジンプロピレングリコール			
	カナリア	テネリグリブチン+カナグリフロジン	★「糖尿病」： 72 時間前 （術前絶食時）		
	トラディアンス	エンバグリフロジン+リナグリブチン			
	スーグラ	イブラグリフロジン _L -プロリン			
	スージャヌ	シタグリブチン+イブラグリフロジン _L -プロリン			
	デベルザ	トホグリフロジン			
	ルセフィ	ルセオグリフロジン			
減酒薬	セリンクロ	ナルメフェン	1 週間前（オピ オイド使用時）		
血管腫	ヘマンジオール	プロプラノロール	2 日前		
抗うつ薬	アナフラニール	クロミプラミン（SNRI）	原則継続だが、血小板凝集抑制作用 や抗凝固薬との相互作用により止血 困難となる可能性あり注意		
	ジェイゾロフト、パキシル、ルボックス/ デプロメール	セルトラリン、パロキセチン、フロボキサミン （SSRI）			

参考文献

- 1) 「SGLT2 阻害薬の適正使用に関する Recommendation」日本糖尿病学会
- 2) 今浦 将治 「術後回復を促進させる術前環境の適正化 術前の休薬・継続による術前環境の適正化」 外科と代謝・栄養 55 巻 5 号 2021 年 10 月
- 3) Duggan EW, et al: Anesthesiology. 2017; 126 (3): 547-60. Preoperative Hyperglycemia Management An Update
- 4) 各種添付文書およびインタビューフォーム

			手術前休薬
先発品名/代表的医薬品名		一般名	*手術前日分を 休薬で「1 日」
抗がん剤・他類似薬	ベレキシブル	チラブルチニブ	止血困難リスクあり休薬が必要 * 詳細な休薬日数の指針はない： 半減期を考慮する
	カルケンス	アラカブルチニブ	
	イムブルピカ	イブルチニブ	
	カブレルサ	バンデダニブ	創傷治癒遅延リスクあり休薬が必要 * 詳細な休薬日数の指針はない： 半減期を考慮する
	ラバリムス	シロリムス	
	カボメティクス	カボザンチニブ	
	アバスチン	ベバシズマブ	
	インライタ	アキシチニブ	
	ヴォトリエント	パゾパニブ	
	サイラムザ	ニンテダニブ	
	サイラムザ	ラムシルマブ	
	ザルトラップ	アフリベルセプト ベータ	
	スーテント	スニチニブ	
	スチパーガ	レゴラフェニブ	
	トーリセル	テムシロリムス	
	ネクサバル	ソラフェニブ	
	レンビマ	レンバチニブ	
	オフエブカブセル	ニンテダニブ	
他類似薬 PDE5 阻害薬	ザルティア/シアリス/ アドシルカ	タダラフィル	硝酸薬または一酸化窒素供与剤（ニトログリセリン、亜硝酸アミル、硝酸イソゾルビド、ニコランジル等）との併用禁忌（過度の低血圧）： 使用しうる場合は術前休薬すること
	アデムパス	リオシグアト	
	レバチオ	シルデナフィル	
（病名要確認） SGLT2 阻害薬	カナグル	カナグリフロジン	★「糖尿病」：72 時間（食事制限を伴う手術のみ） ★「慢性心不全または慢性腎臓病」： 手術当日（食事制限を伴う手術のみ）
	ジャディアンス	エンパグリフロジン	
	フォシーガ	ダバグリフロジンプロピレングリコール	
肺高血圧 症治療薬	ウブトラビ	セレキシバグ	1 日前（出血リスクあり） 降圧剤との併用時に過度な低血圧リスクあり

参考文献

- 1) 「SGLT2 阻害薬の適正使用に関する Recommendation」日本糖尿病学会
- 2) 今浦 将治 「術後回復を促進させる術前環境の適正化 術前の休薬・継続による術前環境の適正化」 外科と代謝・栄養 55 巻 5 号 2021 年 10 月
- 3) 各種添付文書およびインタビューフォーム

手術前投与中止目安（レニンアンギオテンシン系降圧薬）

2024 年 7 月作成

手術前休薬		
* 手術前日分		
を休薬で		
「1 日」		
先発品名/代表的医薬品名	一般名	
レニンアンギオテンシン系薬剤と他成分との「配合剤」の場合は、他成分を継続すべきか確認が必要	アジルバ/ザクラス	アジルサルタン
	ジルムロ/アイミクス/イルアミクス	アジルサルタン+アムロジピンベシル（配合）
	アデカット	デラブリル
	イルベタン/アバプロ	イルベサルタン
	イルトラ	イルベサルタン+トリクロルメチアジド（配合）
	エースコール	テモカブリル
	オルメテック	オルメサルタン
	レザルタス	オルメサルタン+アゼルニジピド（配合）
	カプトリル	カプトブリル
	コバシル/ペリンドブリル	ペリンドブリルエルブミン
	セタブリル	アラセブリル
	タナトリル	イミダブリル
	チバセン	ベナゼブリル
	オドリック	トランドラブリル
	ディオバン	バルサルタン
	エックスフォージ/アムパロ	バルサルタン+アムロジピンベシル（配合）
	アデディオ	バルサルタン+シルニジピン（配合）
	コディオ/バルヒディオ	バルサルタン+ヒドロクロロチアジド（配合）
	ニューロタン	ロサルタン
	プレミネント/ロサルヒド	ロサルタンカリウム+ヒドロクロロチアジド（配合）
	プロプレス	カンデサルタン
	エカード/カデチア	カンデサルタン+ヒドロクロロチアジド（配合）
	カムシア/ユニシア	カンデサルタン+アムロジピン（配合）
	ミカルデイス	テルミサルタン
	ミカトリオ/ミカムロ/テラムロ	テルミサルタン+アムロジピン（配合）
	ミコンビ/テルチア	テルミサルタン+ヒドロクロロチアジド（配合）
	ラジレス	アリスキレン
	レニベース	エナラブリル
	ロングス	リシノブリル
ARNI	エンレスト	サクビトリルバルサルタン
		24 時間前

参考文献

- 1) 高血圧治療ガイドライン 2019 日本高血圧学会
- 2) 今浦 将治 「術後回復を促進させる術前環境の適正化 術前の休薬・継続による術前環境の適正化」 外科と代謝・栄養 55 巻 5 号 2021 年 10 月
- 3) 各種添付文書およびインタビューフォーム